

**東京都シニア冬季公認記録会  
兼 第2回関東学生ニューイヤー公認記録会  
追加要項**

**1 競技について**

- (1) 本競技会は、2024年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、すべてタイムレース決勝とし、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 世界水泳連盟の公認マーク付き水着を着用すること。招集所で承認マークを確認する。  
※公認マーク剥がれが生じた場合は「世界水泳連盟公認マーク剥離による確認票」を招集時に持参すること。
- (4) 競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要とする。  
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として取り扱う。
- (5) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自行い、確実に固定されていることを確かめること。バックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。また、バックプレート、バックストロークレッジを調節する前後は手指消毒を行うこと。
- (6) 800m・1500m自由形における周回通知は水中ラップカウンターを使用し、コールは行わない。
- (7) ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。
- (8) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (9) リレーオーダー提出締切時刻  
2月1日（土） 4×100m メドレーリレー 9：00  
4×200m フリーリレー 14：00  
2月2日（日） 4×100m フリーリレー 14：30  
締切時刻に未提出であったチームは棄権とする。

**2 招集について**

- (1) 招集は競技開始時刻の20分前から行う。
- (2) 招集所に貴重品を持ち込まないこと。
- (3) 招集所の位置および順路は、別紙「会場図」を参照すること。

**3 表彰について**

- (1) 本大会において種目別順位表彰は行わない。
- (2) 世界新記録、日本新記録、東京都新記録（いずれもタイ記録を含む）を樹立した場合は、新記録証の授与式を行う。

**4 ADカードについて**

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして承認印を押印の上、出場選手および引率者に配布すること。（A4サイズでプリントして4分割する。プリントはモノクロでも可）
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) 引率ADは1団体3枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。ただし、基本ADと合わせて合計10枚を上限とする。
- (4) 引率ADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手または引率者専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。（折らずに収納できるサイズを使用すること）

## 5 入退場について

- (1) 大会1日目・2日目ともに8時15分に開場しチームスタッフ、選手の順で入場する。  
(注意) 必要以上に早く来場しないこと。
- (2) 開門時の入場は1F東口とする。(別紙「会場図」を参照)
- (3) 開門時の入場待機列が解消した後の入退場は、いずれの出入口も利用可能とする。
- (4) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

## 6 控え場所について

- (1) 控え場所はプールサイド、第一会議室とする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 荷物・カード・紐等での場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) テント類はいかなる場所にも設置できない。
- (4) トレーナーズベッドの使用は事前申請した団体のみ許可する。

## 7 更衣室について

- (1) サブプール更衣室を利用すること。
- (2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。荷物収納のためのロッカーの利用はできない。放置された荷物は撤去する。

## 8 プールの使用について

混雑状況によって変更する場合があるので、当日は係員の指示に従うこと。

- (1) メインプールA面(競技側)
  - ① 水深3m、水温28.0度に設定する。
  - ② ウォーミングアップは、競技開始15分前までとする。
  - ③ ウォーミングアップ時の8レーンはダッシュレーンとする。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。また、利用人数に応じてダッシュレーンを増やす場合がある。
  - ④ 公式スタート練習は行わない。
  - ⑤ パドル・コード類の使用は禁止する。
  - ⑥ 練習中に限りホイッスルの使用を許可する。
- (2) メインプールB面(アップ・ダウン側)
  - ① 水深3m、水温28.0度に設定する。
  - ② 入場時刻から競技終了30分後まで常時使用可能とする。
  - ③ 1レーンはダッシュレーンとする。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
  - ④ ホイッスルの使用を許可する。ただし、競技中は使用を禁止する。
  - ⑥ 掛け声など競技の妨げにならないよう配慮すること。特にスタート時は声や音を発しないこと。
- (3) メインプール・ダイビングプールは利用できない。立入り禁止とする。

## 9 監督者会議について

監督者会議は行わない。

## 10 YouTubeの配信について

全競技、公益財団法人日本水泳連盟学生委員会関東支部 YouTubeチャンネルにて配信する。

1日目 ⇒ [https://youtube.com/live/V3lslx1C9\\_Ak?feature=share](https://youtube.com/live/V3lslx1C9_Ak?feature=share)

2日目 ⇒ [https://youtube.com/live/xQ70\\_Riq7x4?feature=share](https://youtube.com/live/xQ70_Riq7x4?feature=share)

## 11 競技結果(速報)について

- (1) 会場内で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかに東京都水泳協会ホームページに公開する。

## 12 その他

- (1) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (2) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場辞退となった場合でも申込金の返金はしない。
- (3) (公財)日本水泳連盟および(公財)東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。
- (4) プールサイドは室内履きに関し限り使用を認める。
- (5) 忘れ物は、退場受付に保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (6) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (7) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (8) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあるので避けること。
- (9) 来場の際は公共交通機関を利用すること。また、会場前や近隣への路上駐車を禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。

## 13 大会実行委員会

(公財) 東京都水泳協会 競技委員会 [kyougi@tokyo-swim.org](mailto:kyougi@tokyo-swim.org)